

日中比較塩業史研究

— その可能性を展望する —

平成25年9月21日(土)
12:20~

東北学院大学土樋キャンパス
8号館5階押川記念ホール

プログラム

12:20 主旨説明

谷口 満(東北学院大学)

12:30~14:10 基調講演

福島県浜通り塩業史をふりかえって
— 流失した松川浦塩田遺跡 —

岩本 由輝(東北学院大学名誉教授)

14:20~15:00 発掘報告1

重慶東南郁江流域塩業遺址の発掘と研究

牛 英彬(重慶市文化遺産研究院)

通訳: 時 堅(東北大学大学院)

15:00~15:40 発掘報告2

山東省南河崖西周煮塩遺址の発掘と研究

王 青(山東大学)

通訳: 楨林 啓介(愛媛大学)

15:50~16:30 專題報告

四川盆地の塩業技術

白 九江(重慶市文化遺産研究院)

通訳: 水盛 涼一(東北大学)

16:30~17:00 総括コメント

日中塩業考古に従事して

村上 恭通(愛媛大学)

入場無料・申込不要

駐車場がございませんので、
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

主催: 東北学院大学アジア流域文化研究所
「新時代における日中韓周縁域社会の宗教文化構造研究プロジェクト」
(文部科学省: 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業)

問い合わせ先:

東北学院大学アジア流域文化研究所

TEL・FAX: 022-264-6370

E-mail: ryuiki@tscc.tohoku-gakuin.ac.jp

URL: <http://www.tscc.tohoku-gakuin.ac.jp/~hicarb/>

東北学院大学土樋キャンパス案内図

